

2023年12月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社AVILEN(証券コード:5591)

2023年11月16日

1. 2023年12月期 第3四半期 決算サマリー
2. 事業概要
3. 2023年12月期 第3四半期 業績
4. 中長期的な戦略とビジネスアップデート
5. APPENDIX

2023年12月期 第3四半期 決算サマリー

業績ハイライト

売上高

(3Q累積)

652百万円

前年同期比

+26.5%

売上総利益

(3Q累積)

453百万円

前年同期比

+41.3%

営業利益

(3Q累積)

110百万円

前年同期比

+93.5%

取引社数

(累積)

666社

前年同期比

+31.1%

事業概要

VISION

最新のテクノロジーを、多くの人へ



代表取締役

高橋 光太郎

東京大学大学院 修了

株式会社AVILEN創業メンバー。機械学習による即時的な津波高予測の研究に従事。AI・DXによる実問題の解決を得意とする。2021年から代表取締役。MUFG等主要な企業アカウントを開拓し、業務提携等長期的な関係構築を実現。著書の「最短突破 ディープラーニングG検定問題集」は1万部突破。金融データ活用推進協会の標準化委員も務める。



執行役員 COO

松倉 怜

東京大学、ペンシルベニア大学ビジネススクール (Wharton)

Statistics・Finance専攻 修了

経済産業省、ペインアンドカンパニー等を経て独立。大手企業の新規事業創出やスタートアップの戦略策定、自治体のDX等を支援。自民党デジタル社会推進本部web3PTワーキンググループメンバー、京都市DXアドバイザー、弁護士。



執行役員 CTO

吉川 武文

東京大学 卒業

日本生物学オリンピック金賞・本選一位、合成生物学の世界大会iGEM金賞等の受賞歴を持つ。画像認識・時系列データ解析・言語処理等幅広い開発案件に携わるとともに、その豊富な実務経験を活かしE資格講座等の講座監修・講師を担当。



社外取締役

小野 種紀

東京大学、コーネル大学ロースクール、同ビジネススクール 修了

サリヴァン・アンド・クロムウェル法律事務所で米国法弁護士として活動後、ゴールドマン・サックスを経て、三井住友銀行執行役員、SMB C日興証券常務取締役、日本郵便専務執行役員、日本郵政専務執行役を歴任。外国法事務弁護士。



取締役

大川 遥平

筑波大学大学院 修了

株式会社AVILEN創業メンバー。AIを用いたシステム開発プロジェクトの企画・遂行を得意とする。データサイエンティスト協会スキル定義委員も務め、共著に「最短突破 データサイエンティスト検定 (リテラシーレベル) 公式リファレンスブック」がある。



執行役員

太田 拓

東京大学大学院 修了

BCG、unilabo執行役員を経て入社。BCGでは製造業・通信・金融・小売・製薬等の業界でトランスフォーメーション、ターンアラウンド等のテーマで戦略策定から実行支援に従事。unilaboでは基幹事業の責任者として5部署を統括し、事業グロースをリード。



取締役 CFO

錦 拓男

早稲田大学大学院 修了

10年近い投資銀行のキャリアを有し、M&Aや財務戦略全般に精通。直近では上場企業の経営企画部の責任者として、資本業務提携やIR等の業務を経験する。財務、経理、総務、人事の責任者、大手企業とのアライアンス業務も担当し、上場企業7社との資本業務提携等を執行。



社外取締役

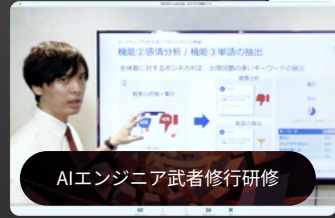
岡田 拓郎

東北大学工学部 卒業

三菱UFJ信託銀行経営企画部、(一社)全国銀行協会、地方銀行で一貫して金融デジタル分野に従事。デジタル庁に民間専門人材として勤務。スタートアップの顧問も務める。金融データ活用推進協会の代表理事を務め、前身組織「金融事業×人工知能コミュニティ」の発起人。

BUSINESS

AIソリューション



AIエンジニア武者修行研修

ビルドアップパッケージ



Instructea - LLM

パッケージ型 ソフトウェア (SaaS)



Cognea - 特殊紙面認識



Findea - 異常・損傷検知



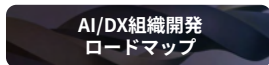
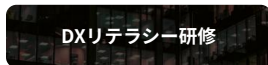
Genea - 画像生成



Estimea - データ分析・予測

ビルドアップパッケージ

組織開発戦略



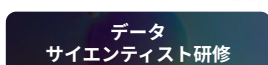
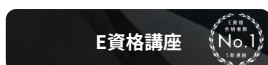
全社員向け



ビジネスパーソン向け

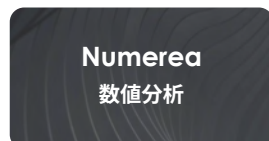
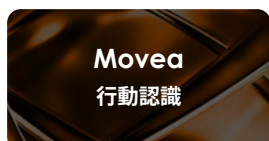
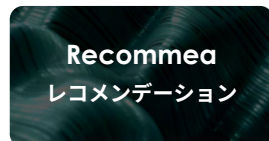


エンジニア向け



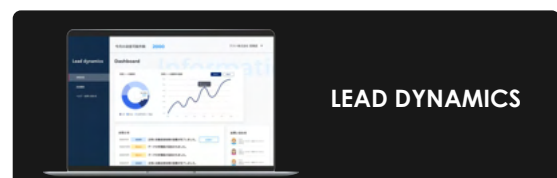
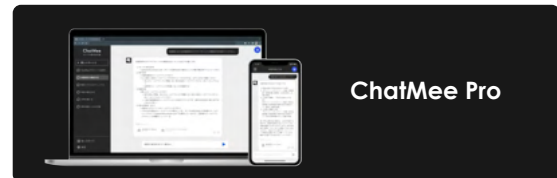
カスタマイズ型 ソフトウェア

(技術コアモジュール)

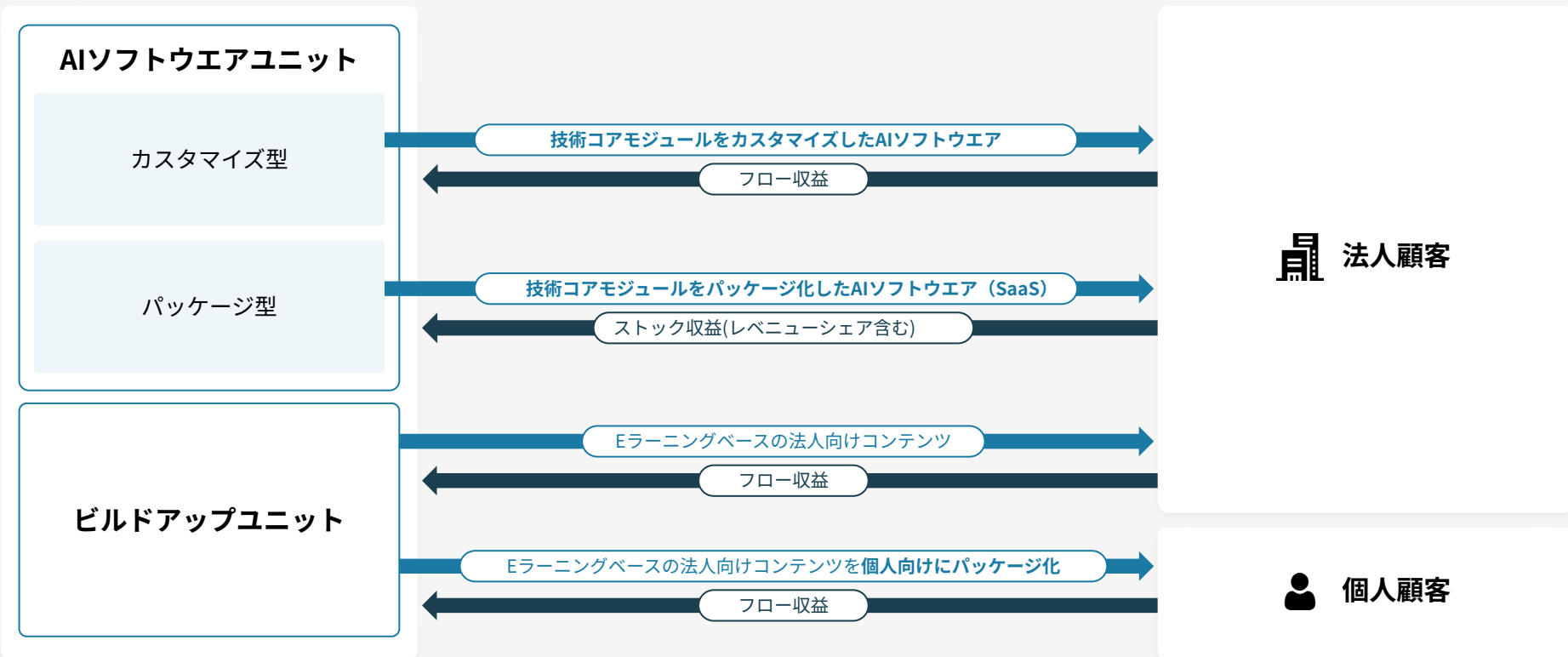


パッケージ型 ソフトウェア

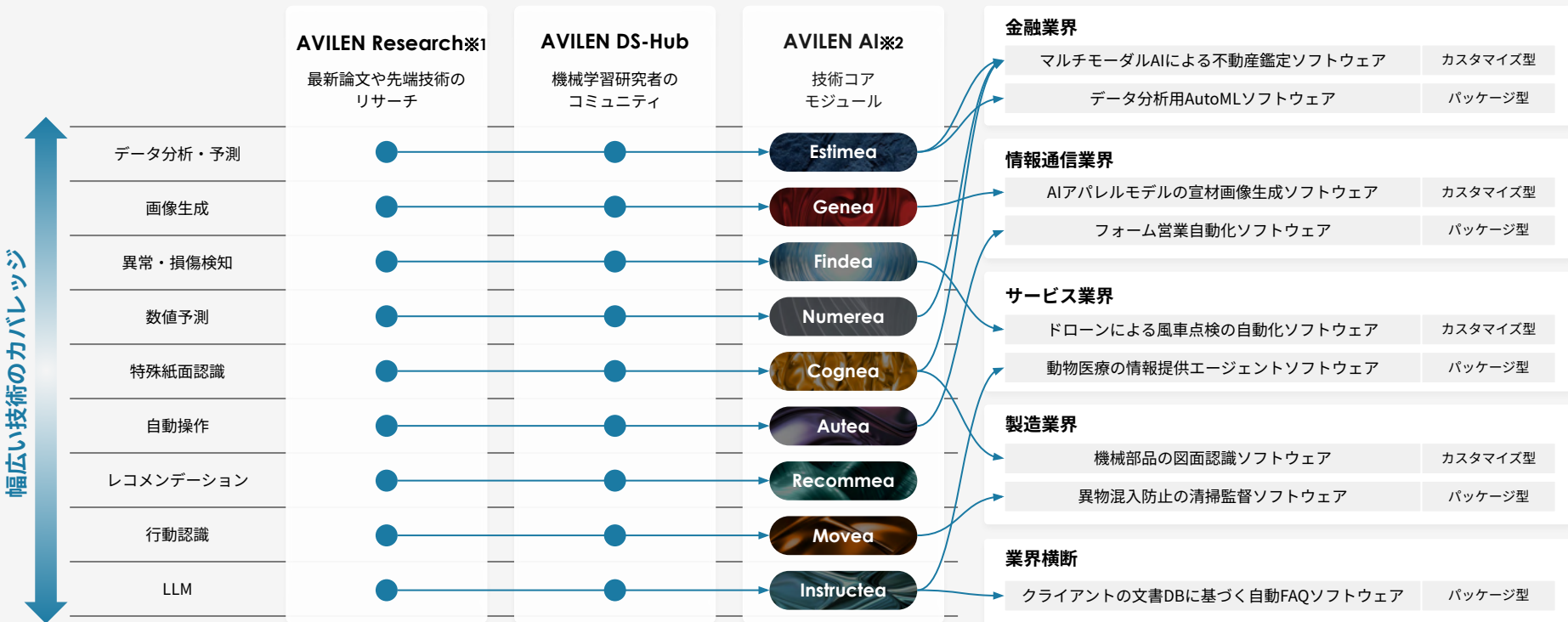
(SaaS)



AIソフトウェア及びビルドアップパッケージを提供する、AIソリューション事業の単一セグメントで事業を展開



幅広い技術コアモジュールを活用し、特定の業界に限定されない幅広い顧客の課題を捉え、効率的かつマルチモーダル※3なソフトウェア開発を実現



※1 | 最新論文や先端技術のリサーチし、AVILEN AIをアップデートする社内の仕組
 ※2 | AIソフトウェアを開発する際の基盤となる技術コアモジュール。AVILEN AIを活用することで効率的なAIソフトウェアの開発が可能となる
 ※3 | テキストや時系列データ等複数のコアモジュールを組み合わせるAIソフトウェア

組織のアセスメントやロードマップの策定、部門横断的にAI人材の育成による組織開発を支援するeラーニング等をベースにパッケージ化されたサービスを提供

組織開発戦略



DXリテラシーアセスメント

30分のスピード診断で
組織のDXスキルを可視化



AI/DX組織開発ロードマップ

DX推進やAI活用ができる
組織づくりを伴走支援

全社員向け



ChatGPTビジネス研修

ChatGPTの基礎知識が
1日で身につく



DXリテラシー研修

顧客体験の向上で
事業成長の実現を促す

ビジネスパーソン向け



データ活用研修

データ分析の重要性と
業務への活用方法を習得



AutoMLで学ぶデータ分析実践研修

データ分析のツール演習で
実践力が身につく



AIビジネス研修

ビジネスパーソンに必須の
AIリテラシーを習得



G検定対策講座

深層学習を事業に活用する
知識が身につく



DS検定対策講座

実務でデータサイエンスを活用する力の
土台を築ける

エンジニア向け



データサイエンティスト研修

事前知識不要でPythonを使った
機械学習が学べる



E資格講座

徹底的な実装演習で
深層学習の開発スキルを習得



ディープラーニング領域特化研修

実務直結の深層学習の開発スキルを
集中強化できる



データ分析コンペティション研修

AIの予測精度競争で開発スキルを向上し、
人材を発掘

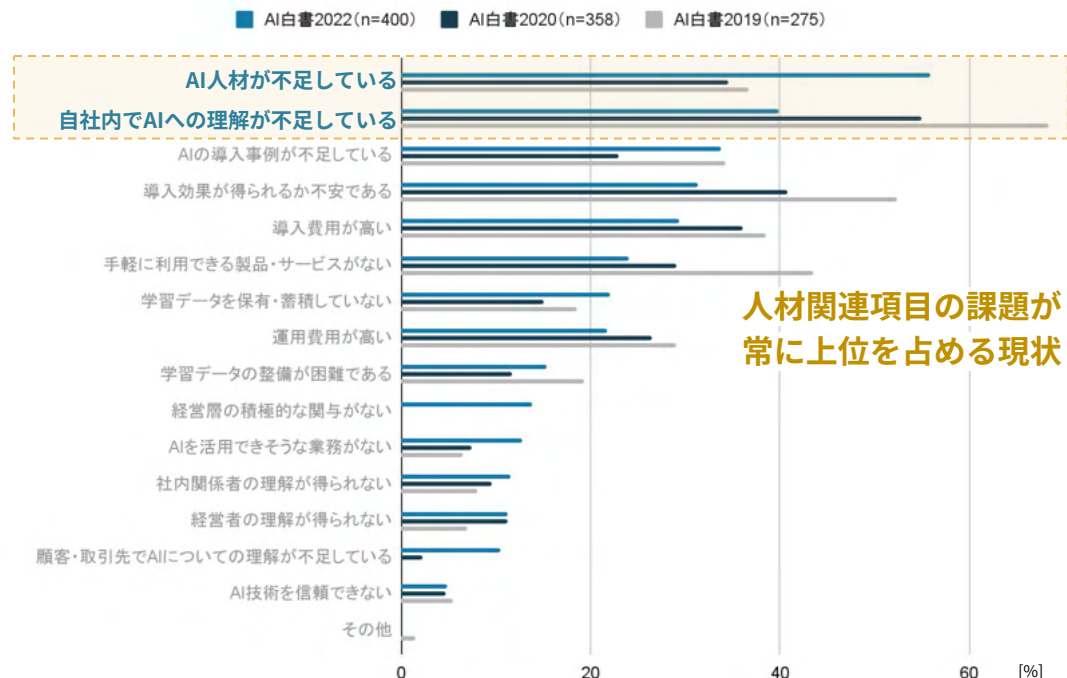


AIエンジニア武者修行研修

開発案件へのアサインを保証し、
即戦力を9ヶ月で育成

慢性的な人材不足 = 市場拡大のボトルネック = AVILENの優位性

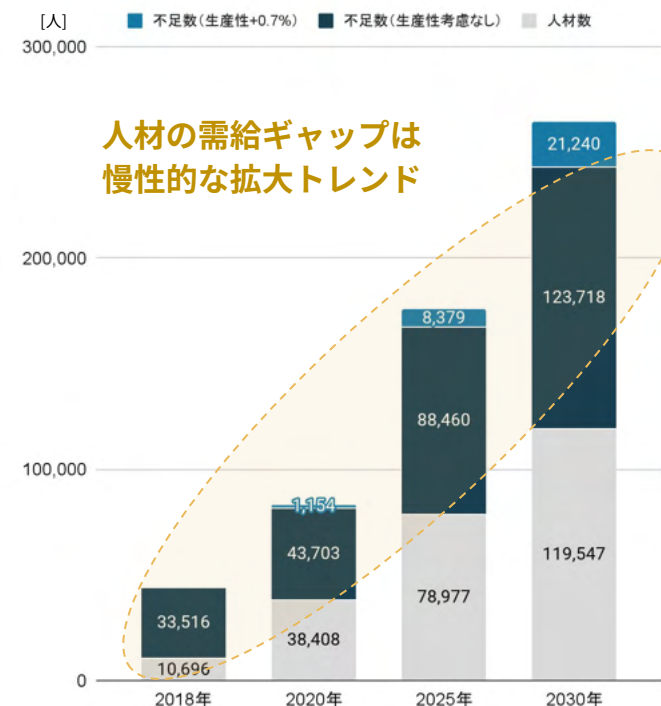
AI導入検討における課題



人材関連項目の課題が常に上位を占める現状

出典：「AI白書2022：図表②-17 AI導入課題（日本企業の経年比較、複数回答可）」より当社作成

AI人材の需給ギャップ



人材の需給ギャップは慢性的な拡大トレンド

出典：「経済産業省 平成30年度我が国におけるデータ駆動型社会に係る基盤整備—IT人材需給に関する調査—調査報告書：図4-5 AI人材全体の受給についての試算結果①」より作成、AI需要の伸び率を「平均」（CAGR：約16.1%）として試算

「ビルドアップ」により潜在的な市場へアクセスし、AVILENがTAMを拡大

AVILENのアクセス

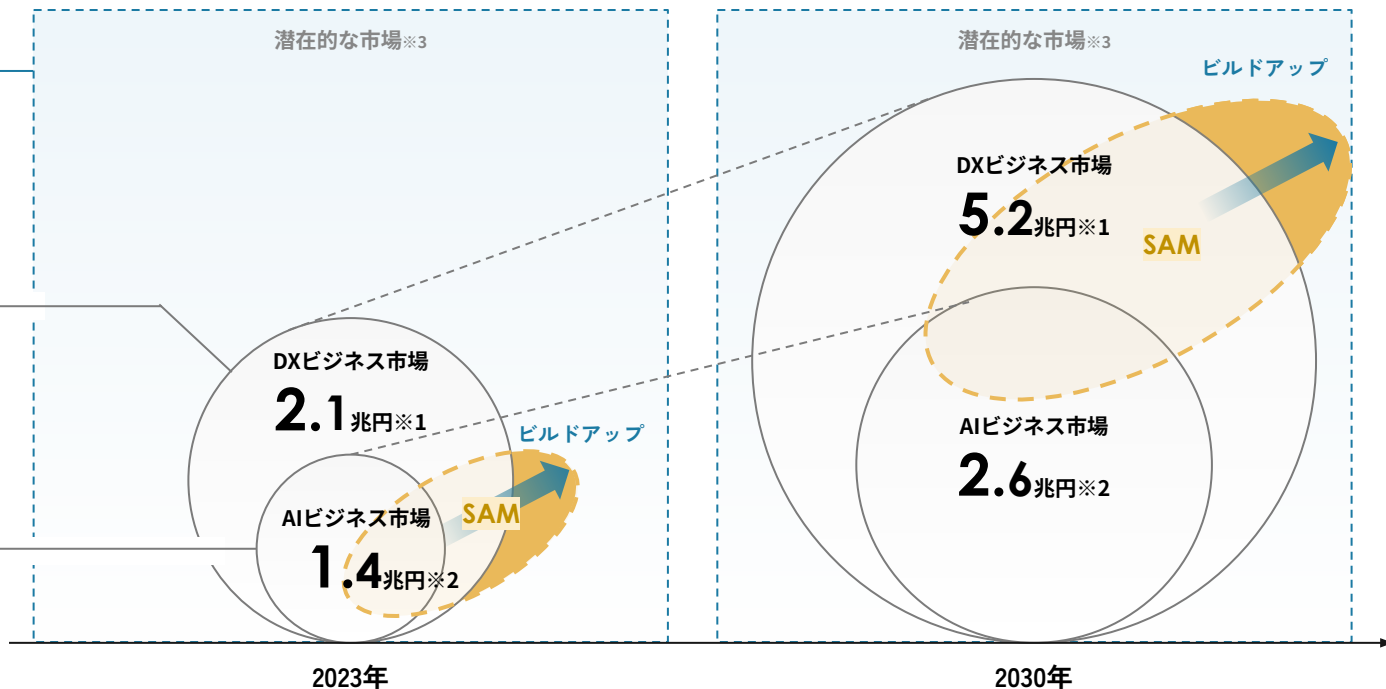
- DX-Ready以前の企業
- DX-Readyな企業
- AI-Readyな企業

コンサルティングファームのアクセス

- DX-Readyな企業
- AI-Readyな企業

AIベンダーのアクセス

- AI-Readyな企業

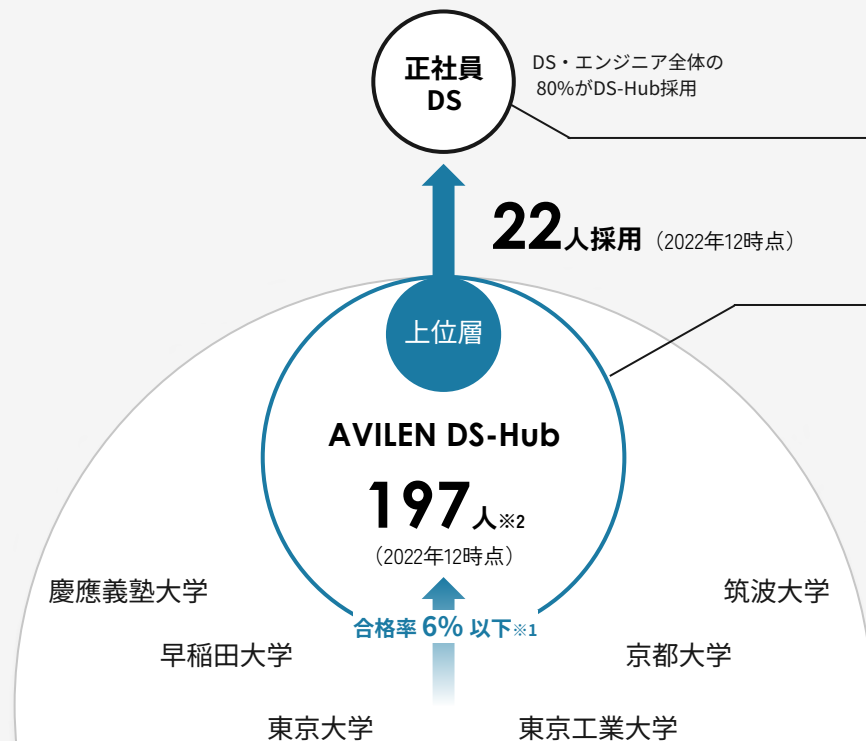


※1 | 富士キメラ総研「デジタルトランスフォーメーション（DX）の国内市場（投資金額）調査」より当社作成。日本におけるAIやIoTといったデジタル技術を活用し業務変革等のための投資額

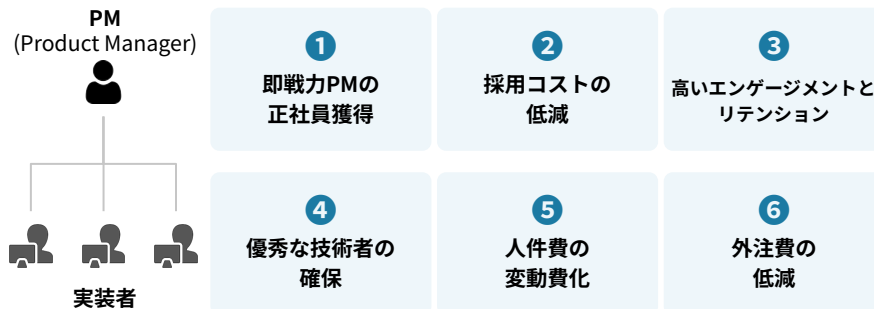
※2 | 富士キメラ総研「人工知能ビジネス総調査」より当社作成。日本におけるAIを活用したサービス市場、アプリケーション市場、プラットフォーム市場の合計値。

※3 | DX-Ready以前の企業における潜在的な市場を当社にて定義したもの

合格率6%以下の独自のスクリーニングテストにより形成した機械学習研究者コミュニティで、先端AI技術者のリソース確保と安定した採用ルートを実現



「DS-Hub」の6つの利点



「優秀な人材」が「優秀な人材」を招くエコサイクル

- 東京大学等出身の機械学習研究者を中心に構成される「役員陣」
- 高い技術力と実績を持つ「正社員DS・エンジニア」(IPA未踏スーパークリエイター / kaggleメダリスト / JPHACKS2021イノベータ認定エンジニア / 国際学会へ3本の査読付き論文が採択された研究者 / 東京工業大学非常勤講師 / …)
- DS-Hubのメンバーはアカデミックな研究を実現場で応用できるため、ビジネスで活用できるデータサイエンス力を付けることが可能

※1 | 2022年12月期の実績。辞退者を含む採用試験合格者数を応募人数で除した数値

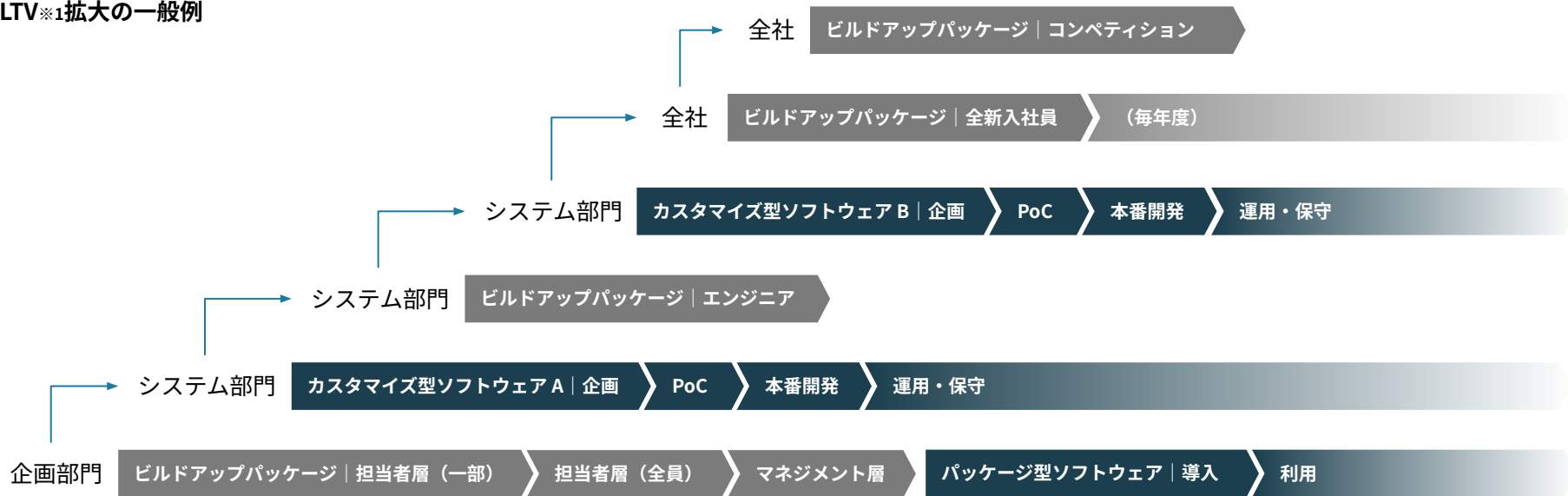
※2 | 197名にはスライド記載の大学・大学院以外も含む

ビルドアップパッケージにより企業のテクノロジー活用アビリティを強化。 AI搭載ソフトウェアによる課題解決まで「真の一気通貫モデル」を提供



顧客内における他部門への拡大、商品のクロスセルで高い継続率を実現 AI-Ready以前の企業がビルドアップパッケージを活用しAIリテラシーを向上、当該企業に対してシームレスにAIソフトウェアを提供

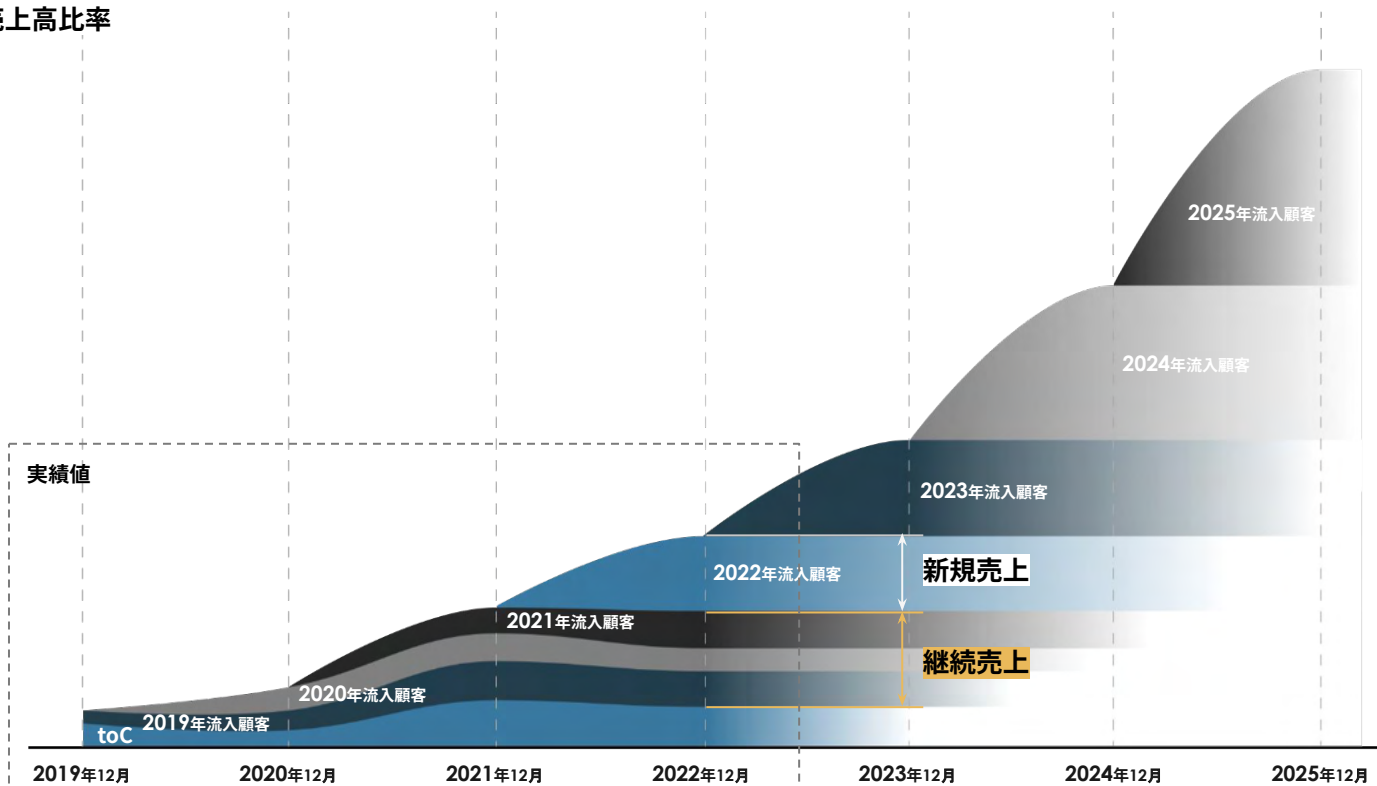
LTV※1拡大の一般例



※1 | Life Time Valueの略称で、「顧客生涯価値」と訳される。一社の顧客が取引を始めてから終わりまでの期間（顧客ライフサイクル）内にどれだけの利益をもたらすのかを算出した指標

新規顧客数の拡大と安定的な積み上げ型成長を実現

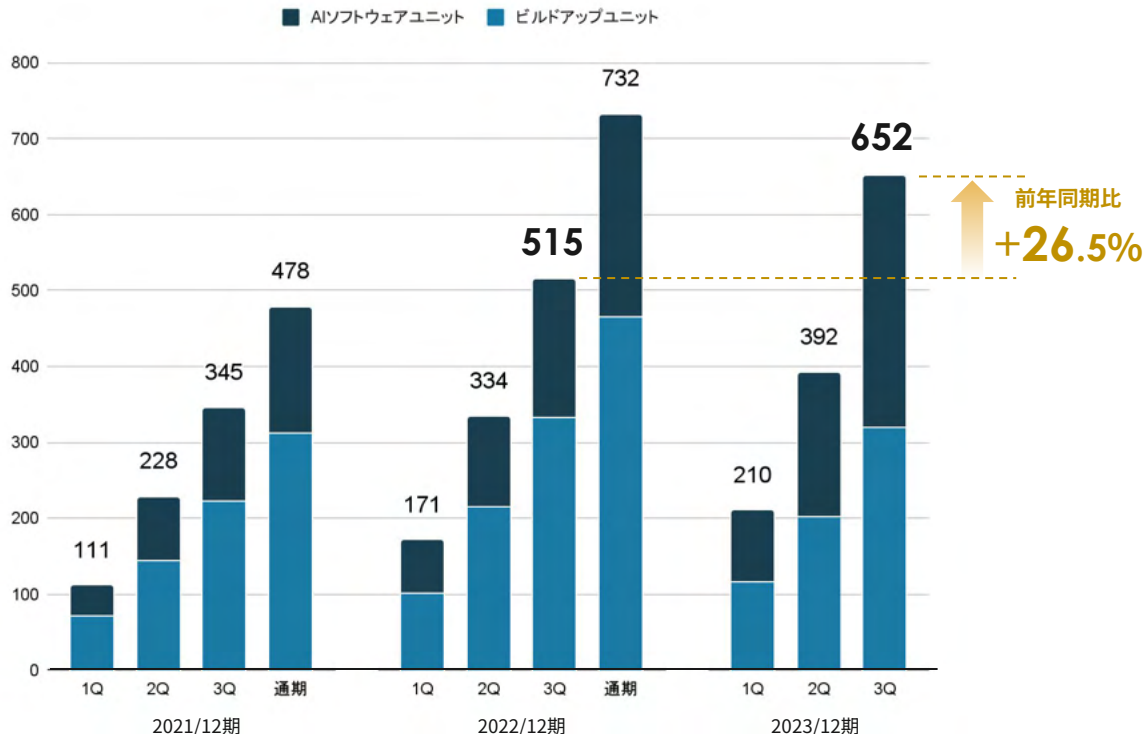
売上高と継続売上高比率



2023年12月期 第3四半期 業績

第3四半期の累計売上高は652百万円（前年同期比+26.5%）で成長

四半期売上高推移 [百万円]



AIソフトウェア

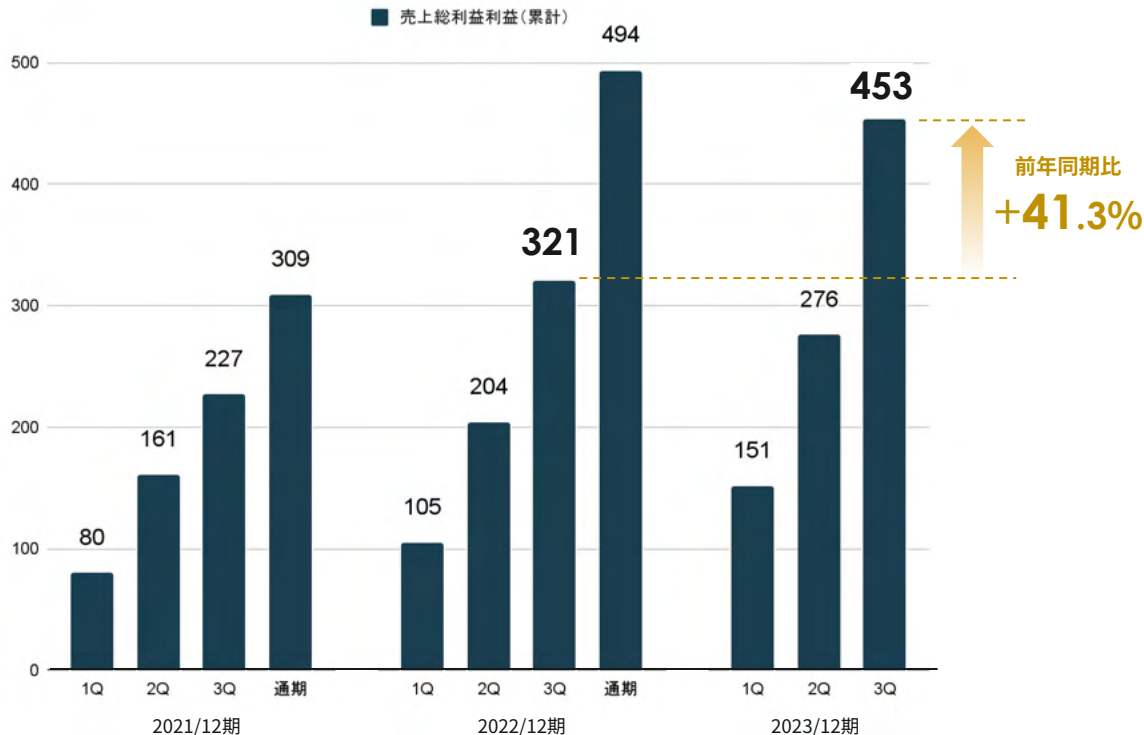
- ChatGPTを活用したAIソフトウェアの開発、大手企業に対する上流工程の戦略策定案件等の受注により、昨年対比大きく成長
- ChatMeeに関しては概ね想定通りの進捗

ビルドアップ

- 2023年7月にChatGPTを活用に課題を抱える顧客に対し、企画の立案から実行までコンペ形式で伴走するChatGPTアイデアソンを新規サービスとしてリリース
- ChatGPTアイデアソンだけでなく、データ分析コンペ研修や武者修行研修等高単価サービスが堅調に推移

第3四半期の売上総利益は453百万円（前年同期比+41.3%）で成長

四半期売上総利益推移 [百万円]

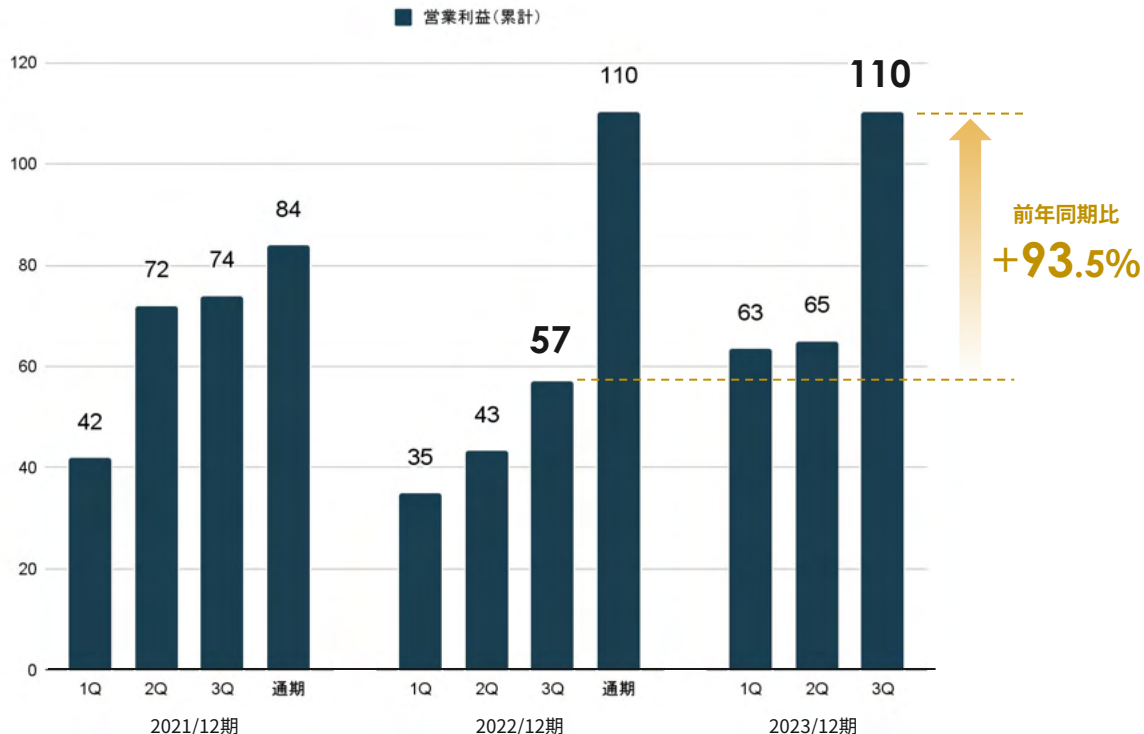


全社ベース

- AIソフトウェアを中心に案件単価上昇傾向にあり、前年同期比+41.3%
- AVILEN DS-hubの活用含め適切なコストコントロールが出来ており売上総利益率も70%程度を継続

第3四半期の累計営業利益は110百万円（前年同期比+93.5%）で赤字期間ゼロを継続

四半期営業利益推移 [百万円]

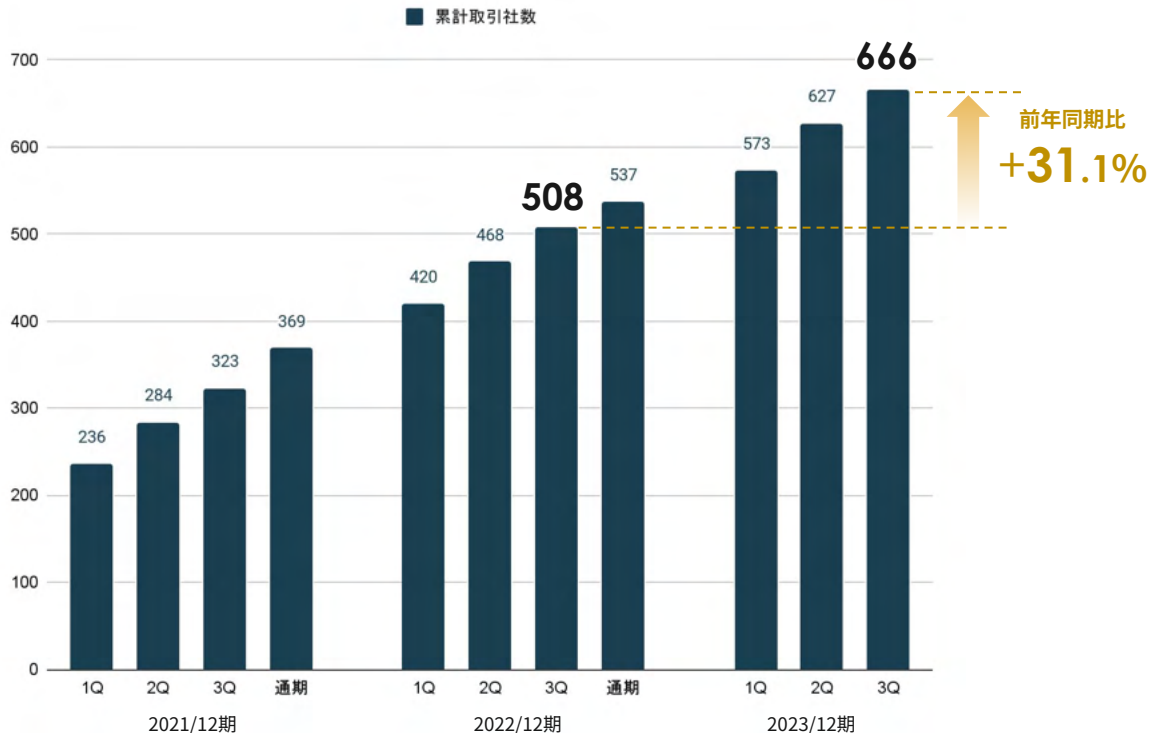


全社ベース

- 当社のコストは固定費が大半を占めているため、固定費を回収した分（売上高の増加分）利益は増加するコスト構造継続
- 2Qで営業基盤強化したものの、前年同期比+93.5%増加

累計取引社数は650社を突破。前年同期比+158社（+31.1%）で伸長

累計取引社数推移 [社]



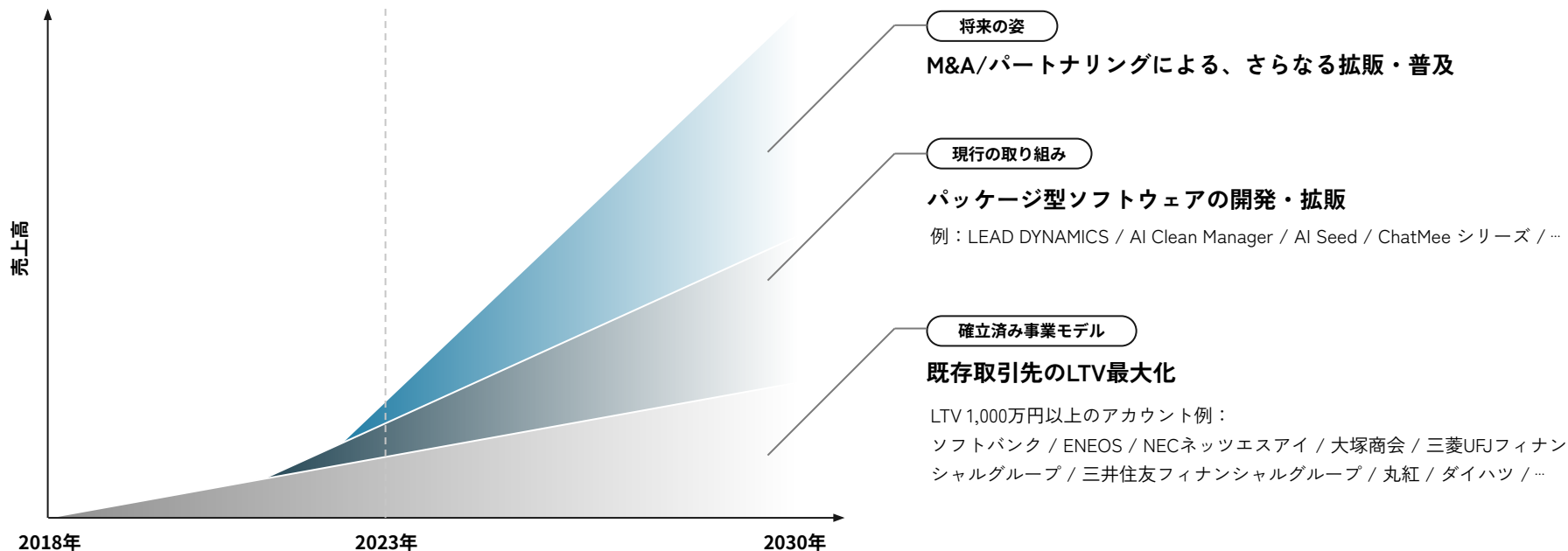
全社ベース

- 人材の需給ギャップが慢性的な拡大トレンドにある良好な外部環境に対し、ChatGPTビジネス研修等の新規サービスの提供等により、取引社数は引き続き拡大傾向
- 8割以上がビルドアップでの取引先であるため、既存取引先の大半がAIソフトウェアのリード顧客という位置づけ（LTV増加ポテンシャル）

中長期的な戦略とビジネスアップデート

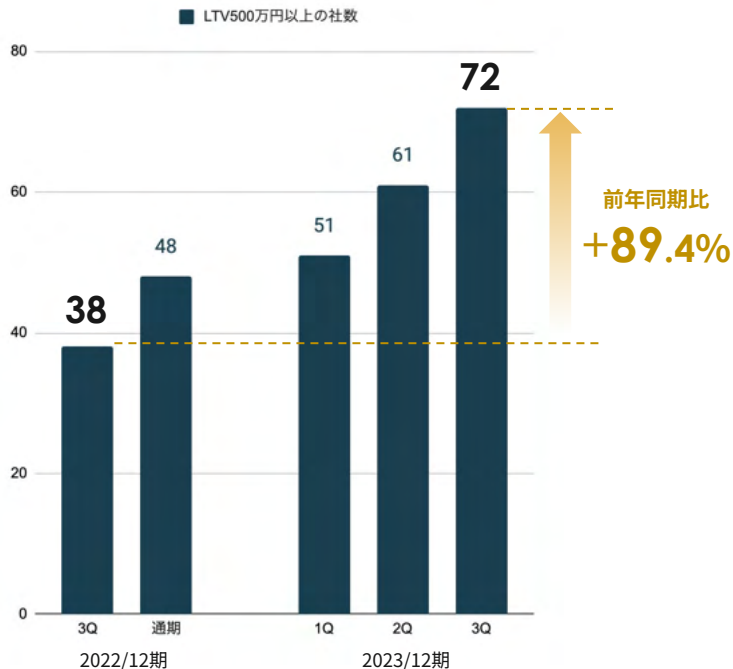
業界共通課題を解決するパッケージ型ソフトウェアを拡販。 M&A/パートナーリングにより、さらに普及を加速させ非連続成長を実現させる

中長期的な戦略（収益モデルの進化）



重点顧客の選別及び、ビルドアップとAIソフトウェア間のクロスセルによる一気通貫でのサービス提供を徹底し、既存取引先のLTV最大化を目指す

LTV500万円以上の社数



LTV上位10社のLTV成長率

(2023年12月期3Q時点のLTV / 初回取引金額)

A社	金融	64倍
B社	製造	9倍
C社	情報・通信	19倍
D社	情報・通信	103倍
E社	卸売	22倍
F社	情報・通信	13倍
G社	情報・通信	6倍
H社	エネルギー	12倍
I社	情報・通信	4倍
J社	小売	45倍

現状の取り組み

- ビルドアップとAIソフトウェアのクロスセルを実施
- ビルドアップの顧客に、AI活用に向けたChatMeeやソフトウェア開発を提案したり、AIソフトウェアの顧客に対し、現場への浸透を図るためにビルドアップの提案を実施

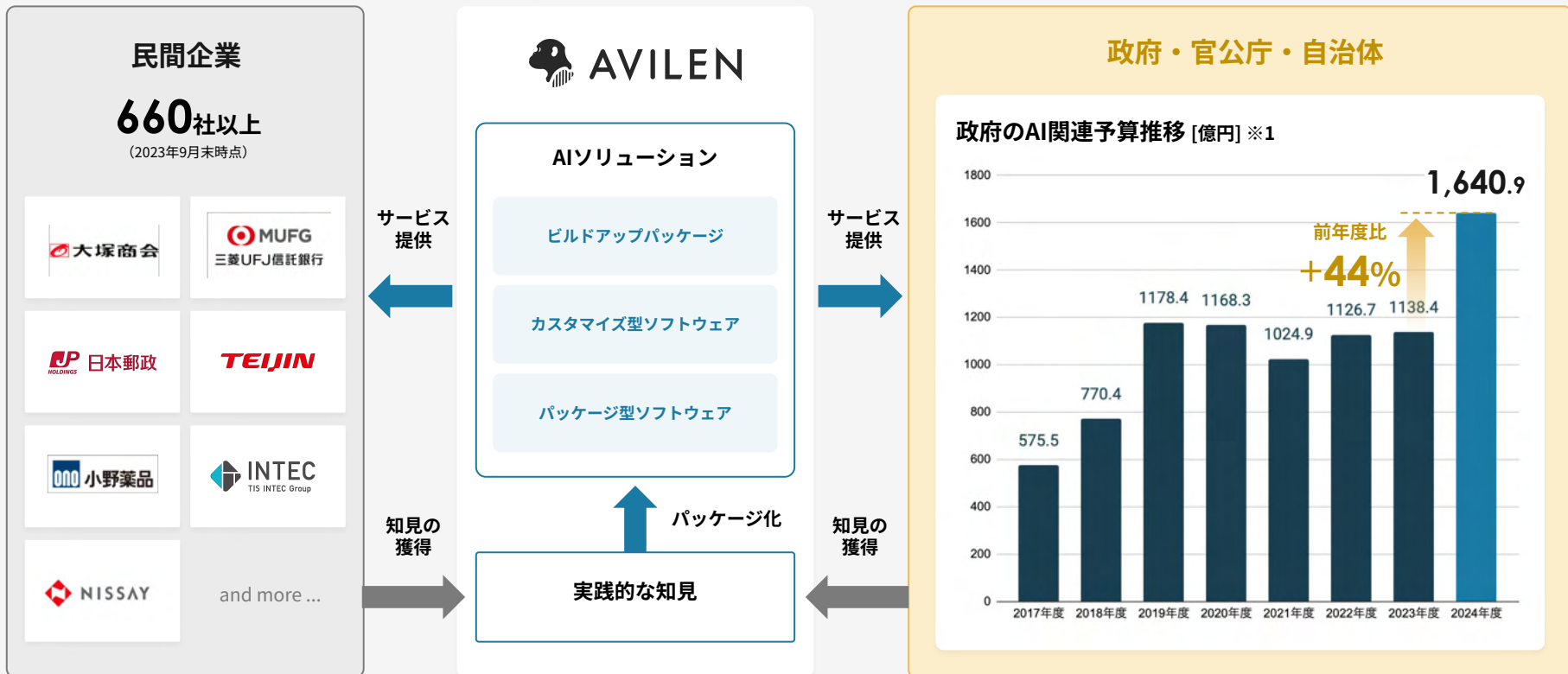
戦略

- 重点顧客の選別と一気通貫でのサービス提供を徹底
- サービス・プロダクト提供の拡大余地の大きい顧客を選定し、常駐を含めた密着サービスで顧客業務の理解と信頼関係構築を進め、一気通貫の提案を行なう

目標

- FY24については、重点顧客の数と重点顧客からの年間売上高を実績対比で数倍を目指す

AI関連予算の大幅な増加が見込まれる政府・官公庁・自治体等に対しアプローチを開始。 民間企業の支援で蓄積した実践的な知見とサービスを展開し、重点アカウントの開拓を狙う



人口約146万人※1の政令指定都市である京都市と 「DXの推進に向けた生成AIの活用等に関する連携協定」を締結

11月13日配信のプレスリリース (<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000182.000043360.html>)

AVILEN、京都市と「DXの推進に向けた生成AIの活用等に関する連携協定」を締結

～自治体に対するAI活用・DX推進の支援を本格化～

株式会社AVILEN

🕒 2023年11月13日 15時00分



株式会社AVILEN（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：高橋 光太郎、以下「AVILEN」）は2023年11月14日、京都府京都市（京都市長：門川大作）と「DXの推進に向けた生成AIの活用等に関する連携協定」を締結いたします。



・背景

人口約146万人の政令指定都市である京都市（※1）は、デジタル社会形成に向けた国の動向等を踏まえ、令和4年1月に「京都市DX推進のための基本方針」（※2）を策定。3つの目指す姿を掲げ、DXを推進しています。

①行政サービスのDX

デジタル3原則、プッシュ型サービスの推進等により、役所に出向かなくても手続ができるなど、デジタル化の利便性を実感いただける「スマート市役所・スマート区役所」

②内部事務のDX

デジタルでできることはデジタルに任せ、真に職員でなければならない業務に職員の力を振り向ける等による、「生産性の飛躍的向上」、「効率的・効果的な行政」

③地域・社会のDX

京都ならではの強みをいかした企業・大学など多様な主体との連携の下、デジタルの力で、社会課題の解決や新たな価値創造を図るなど、都市に魅力と活力をもたらす「デジタル創造都市」

（※1）出典 | 総務省「令和2年国勢調査（確報値）」

（※2）出典 | 京都市DX推進のための基本方針 (<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/cmsfiles/contents/0000294/294117/houshin.pdf>)

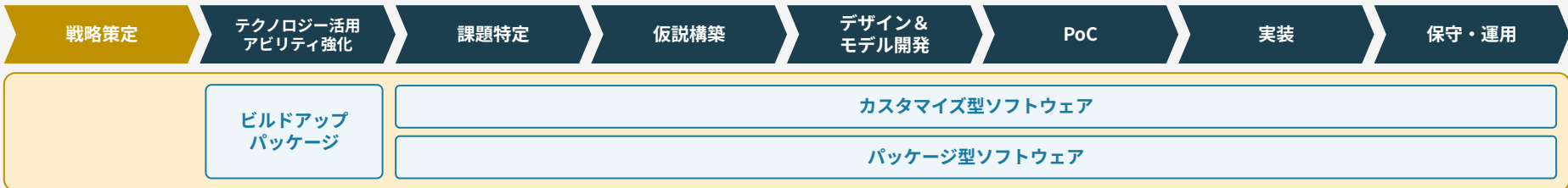
・連携の目的と内容

本協定は、AVILENが提供する生成AIの活用支援をはじめとしたAIソリューションサービスの提供や、データドリブンなデジタル組織構築に関する知見の提供等を通じて、京都市のさらなるDX推進を目的とするものです。

<連携内容>

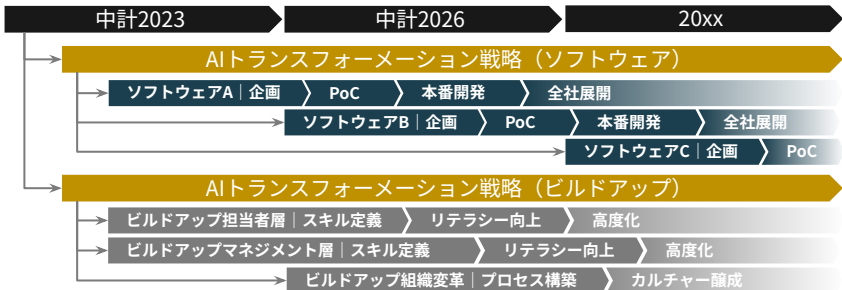
- ①生成AIの活用等に関すること
- ②データ利活用の調査・研究に関すること
- ③デジタル人材の育成に関すること
- ④その他、今後両者が協議により必要と認める事項に関すること

AIソリューション提案の範囲を企業の戦略策定支援へと広げ、より本質的な顧客価値を広範囲×長期間にわたり提供することでアカウントのLTV最大化を狙う



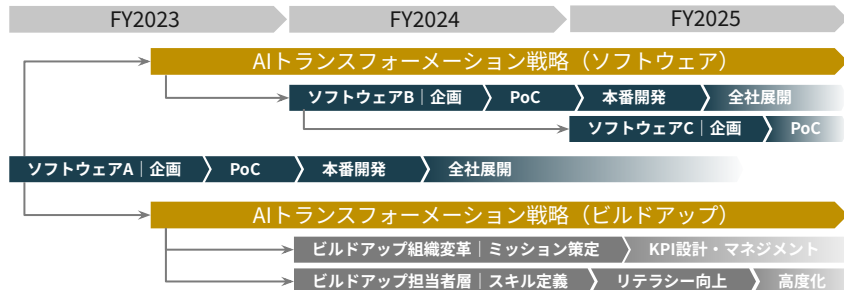
新規アカウントへのアプローチ例（大手食品メーカー）

- 顧客の中期経営計画からブレイクダウンし、AIトランスフォーメーション戦略を策定
- エグゼキューションとしてビルドアップ/ソフトウェアの長期パッケージを提供



既存アカウントへのアプローチ例（大手自動車メーカー）

- ビルドアップ/ソフトウェアのデリバリーを通じて上流の課題を特定し、AIXビジョンマップを策定
- 範囲を拡大・長期化したビルドアップ/ソフトウェアのパッケージを提供



生成AIを活用した変革支援が高く評価され、日本e-Learning大賞「生成AI特別部門」を受賞。新プロダクト「ChatGPTアイデアソン研修」により案件のオリジネーションを加速

テクノロジー活用アビリティ強化

課題特定

仮説構築

デザイン & モデル開発

PoC

実装

保守・運用

ビルドアップパッケージ



ChatGPT ビジネス研修

- 講義動画で生成AI・ChatGPTの基礎知識や最新の技術動向、活用方法を学習
- 施策立案の演習課題で社内企画を支援

提供実績 (一部)

 **大塚商会** 



第20回 日本e-Learning大賞
「生成AI特別部門賞」



ChatGPT アイデアソン研修

- 生成AIのユースケース、生成AIを活用した業務プロセス改革を企画し、コンペティション形式で創出
- 企画を選出し、具現化する方針を立案

提供実績 (一部)

大手金融機関等

業界のペインを
的確に捉えた案件の創出

プロンプトや
プロセス変革により
解決する課題

実装の難度が高く
ビジネスインパクトが
大きい課題

AIソフトウェア



ChatMee Powered by GPT-4

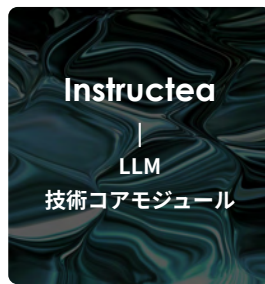
パッケージ型

- 情報セキュリティとデータの秘匿性が保証された法人向けChatGPT活用プラットフォーム

提供実績 (一部)

 **MUFG**
三菱UFJ信託銀行

 **NISSAY**



Instructea

LLM

技術コアモジュール

カスタマイズ型

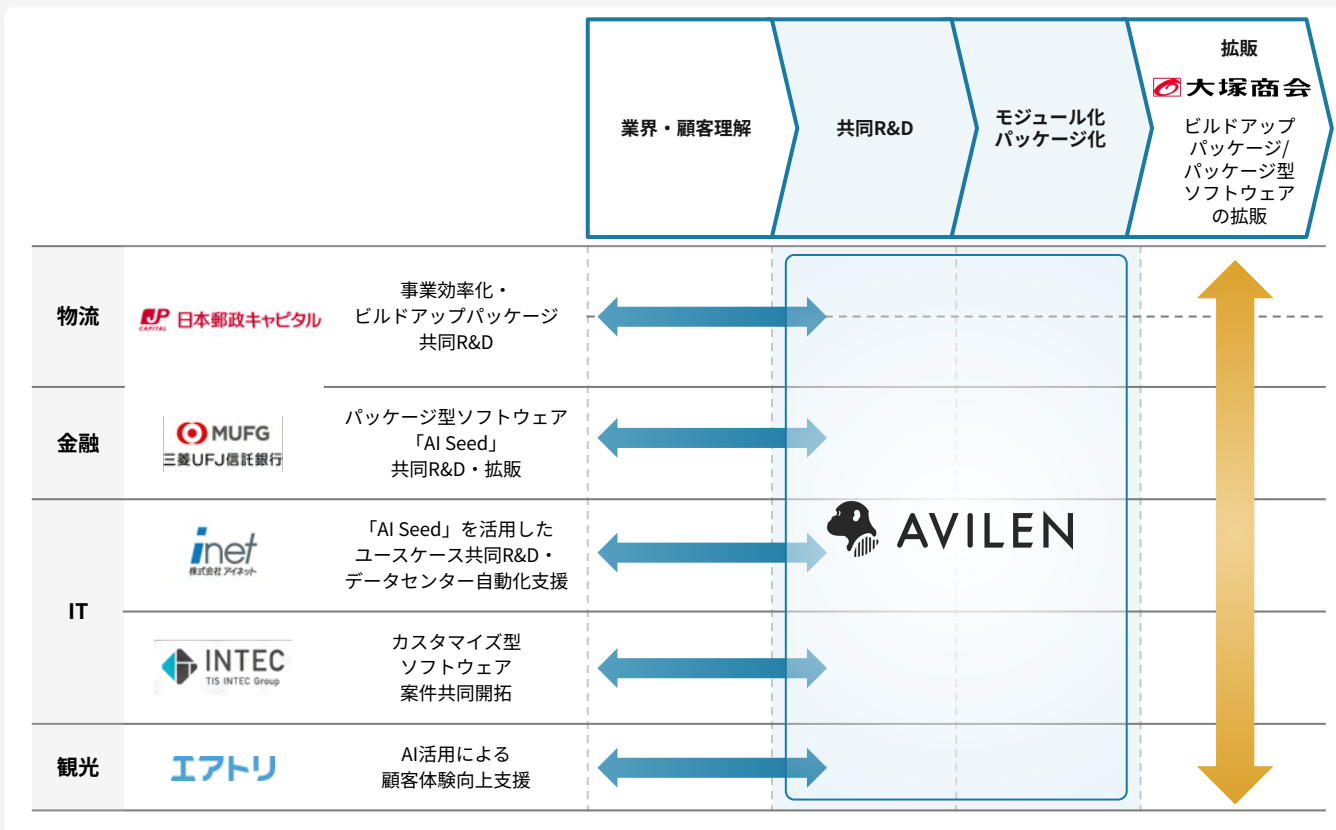
- プレゼンテーション配信の要約レポート生成ソフトウェア
- 動画の感情分析ソフトウェア 等

提供実績 (一部)

 **Frontier Channel**

大手情報
プラットフォーム

非連続的な成長を行うための戦略的資本関係等を構築し、実績の積み上げを目指す



現状の取り組み

- 日本郵政グループや三菱UFJ信託銀行、大塚商会等の大手上場企業との資本業務提携を締結

戦略

- M&Aについては、自社のケイパビリティ拡充やAI活用による買収先のバリューアップを目的とした実施が考えられる
- 戦略的パートナーシップを締結しているジャパンインベストメントアドバイザーとも連携
- パートナーリングについては、①当社の提供サービス・プロダクトのクオリティを向上させる顧客・業界課題の把握フェーズでの連携と、②当社のパッケージ化された製品を効率的に販売する拡販・顧客サービスフェーズでのパートナーリングを強化する

目標

- FY24において、一層の成長を行うため、確実に実績を積み重ねることを目指す

非連続的な成長を目指し大塚商会とのシナジー創出に向けた多角的な取り組みを開始



APPENDIX

会社名	株式会社AVILEN
住所	〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2-3-3 秋葉原ファーストスクエア9階
設立	2018年8月
資本金	5,176万（2023年9月末時点）
従業員	51名（2023年9月末時点）
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 生成AI等をはじめとした技術コアモジュール「AVILEN AI」を活用した、AIソフトウェアの開発および実装 ● AI-Readyな企業に対してAIドリブンなビルドアップパッケージを提供 ● AIトランスフォーメーション推進のための戦略策定および実行支援

損益計算書

(千円)	22年3Q	23年3Q	前年対比	
売上高	515,452	651,906	136,454	26%
(AIソフトウェア)	181,326	331,731	150,405	83%
(ビルドアップ)	334,125	320,175	-13,950	-4%
売上原価	194,613	198,587	3,974	2%
売上総利益	320,838	453,318	132,480	41%
販売費及び一般管理費	263,866	343,049	79,183	30%
営業利益	56,972	110,268	53,296	94%
当期純利益	40,524	71,644	31,120	77%

貸借対照表

(千円)	22年度	23年3Q
流動資産	357,222	472,387
現金及び預金	223,115	227,722
売掛金	115,950	214,606
固定資産	58,502	85,305
有形固定資産	983	648
無形固定資産	26,614	56,776
投資その他の資産	30,904	27,880
資産合計	415,724	557,692

(千円)	22年度	23年3Q
流動負債	211,334	185,068
負債合計	211,334	185,068
株主資本	202,064	371,229
資本金	3,000	51,760
資本剰余金	-	48,760
利益剰余金	199,064	270,709
新株予約権	2,325	1,395
純資産合計	204,389	372,624
負債純資産合計	415,724	557,692



Estimea - データ分析・予測

法人顧客セールス効率化 ソフトウェア

上場企業の業績等の定量的なデータやアンケート等の定性的なデータを活用し、顧客ランクを生成することで、営業効率化を実現するソフトウェア。

法人顧客の新規獲得や融資借換等による離反確率等を予測。

Estimea - データ分析・予測

ニュース分析 ソフトウェア

日経等の様々な記事媒体から、営業や管理系部署が必要なニュースをピックアップするソフトウェア。

営業担当者の顧客属性に合ったニュースや管理系ではアンチマネロンに該当するニュースをピックアップ。

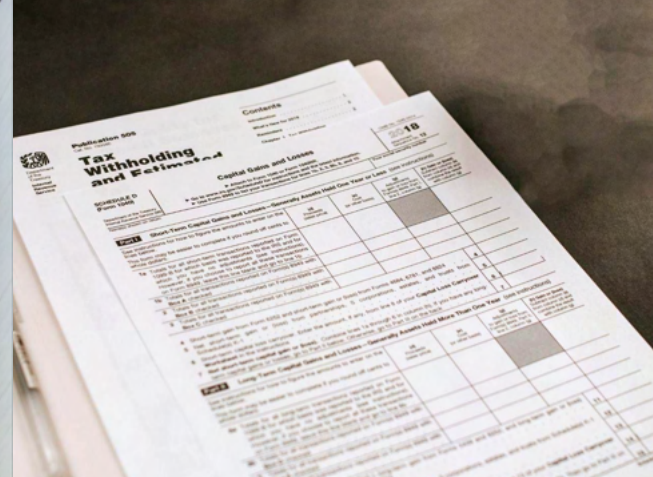
Estimea - データ分析・予測

リテール顧客セールス効率化 ソフトウェア

金融商品や不動産等の購入・売却データを分析・予測を行うことで営業効率化を実現するソフトウェア。

特定のリテール顧客がどのような金融商品等を購入・売却するかを予測、また特定の金融商品等に対してどのリテール顧客が購入するかを予測。

ソフトウェアの例 | 金融業界向け②



Estimea - データ分析・予測

マーケット分析 ソフトウェア

金利や為替、株式市場、金融商品価格等の推移・局面を分析するソフトウェア。

過去のマーケット局面を分析し、今後の遷移を予測。

Estimea - データ分析・予測

Cognea - 特殊紙面認識

Numerea - 数値分析

不動産鑑定 ソフトウェア

不動産の価格鑑定ソフトウェア。

不動産鑑定の根拠になる「土地種別」や「地価公示」「取引事例」を分析し、不動産鑑定士の業務を代替。

Cognea - 特殊紙面認識

ドキュメント デジタライズ ソフトウェア

手書き文字や非定型帳票をデジタル化し、業務効率化を実現するOCRソフトウェア。

「記入内容を手作業でデータとして入力する」という業務フローを代替。



Findea - 異常・損傷検知

大型設備点検の自動化 ソフトウェア

橋梁や高架道路などの大型建造物の点検作業を、ドローン空中撮影と損傷検知AIを組み合わせたシステムで代替するソフトウェア。

大型建造物の稼働を停止させることなく、かつ高所や危険な作業に人命をさらすことなく、点検作業を実現。

Estimea - データ分析・予測

電力・ガスなどの需要予測 ソフトウェア

指定した都市の電力供給データや天候データを分析し、需要量に応じたエネルギーを生産供給するためのソフトウェア。

N時間後にその都市に必要な電力・ガスの供給量を予測。

Findea - 異常・損傷検知

ケーブル異常検知・故障予測 ソフトウェア

天候によって変化するケーブル劣化の正常値を予測。センサーで計測した値との差分を計算し、異常を検知するソフトウェア。

電力ケーブルの劣化を判定し、漏電を未然に防止。



Genea - 画像生成

パッケージデザイン自動生成 ソフトウェア

飲料や食料品のパッケージデザイン図案を、キーワードをもとに自動生成するソフトウェア。

パッケージデザインにまつわる人件費を削減。

Estimea - データ分析・予測

先物取引の価格相場予測 ソフトウェア

野菜・魚・肉・米などの材料価格を過去の相場データから予測するソフトウェア。

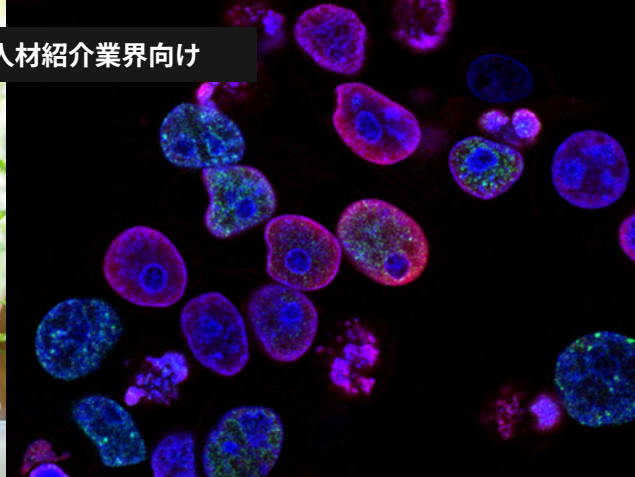
買い付けのタイミングを最適化。

Genea - 画像生成

似顔絵アバター生成 ソフトウェア

人物のポートレート写真から、その人物の似顔絵のようなアバターを生成するソフトウェア。

Web会議でアバターとして活用し、ストレス軽減・コミュニケーションを円滑化。



Recommea - レコメンデーション

介護施設のマッチング ソフトウェア

入居希望者の趣向や性格から、求められる介護サービスを予測。条件に適した介護施設を提案するソフトウェア。

入居者と家族の満足度を向上。

Findea - 異常・損傷検知

データ分布による疾患検出 ソフトウェア

細胞の2変量データを採取し、その分布をデータのクラスタリングや異常検知により検査することで、疾患判定するソフトウェア。

疾患検出のために手動で行われている分布の検査を代替。

Recommea - レコメンデーション

人材と案件のマッチング ソフトウェア

企業の求める人材と、求職者の求める案件をマッチングするソフトウェア。

マッチングまでに要する時間を短縮し、顧客体験を向上。

本発表において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。